

龍 ・ 流 連 携 事 業 報 告 書

事業名		体育授業支援事業（西機ゼミ）	年度	平成27年度
担当 部署	龍ヶ崎市	龍ヶ崎市立馴柴小学校		
	流通経済大学	スポーツ健康科学部 西機真准教授		
実施日及び回数		1学期より 週10回程度	実施場所	馴柴小学校
人 数		事業対象者：全校児童 642人 大学協力者：教職員 3人 ・ 学生 15人		
実績及び成果 (事業内容)		<p>体育学習に1～5名の学生が参加し、教師と連携して児童の指導・支援に当たった。主な活動内容としては、学習準備、デモンストレーション、審判、補助指導等である。</p> <p>(活動例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上記録会における、指導補助、模範。 ・持久走大会におけるサーキットコースの作成、コースの見回り、伴走、着順確認。 ・マット運動における準備、補助。 ・サッカーにおけるコート作成、練習準備、チームへの助言、個別的な指導、審判。 ・跳び箱運動における準備、補助。 ・なわとび運動におけるデモンストレーション、個別的な指導。 ・水泳指導における補助指導。 <p>学生が学習支援を行うことによって児童にとってプラスとなる取り組みとなっている。</p> <p>まず、多数の補助者が入ることで、準備の時間短縮が可能となり、安全でより効果的な活動を進めることができた。それにより、児童の運動量の増加につながった。また、個に応じた指導を行うことができたため、児童にとって、運動に意欲的かつ気持ちも途切れることなく活動することができた。</p> <p>次に、学生の多くは運動部に所属しており、それぞれの専門性を生かして児童の指導に当たることができた。そのため、専門的な指導ができた。陸上やマット運動、水泳学習等で手本を示し、児童にわかりやすくアドバイスし、それを児童が真剣に聞く場面も見られた。また、休み時間には、児童と共に遊ぶ姿も見られ、楽しみながら運動する児童が増加した。</p> <p>次年度以降も、事業を継続し、児童の運動への意欲及び運動能力の向上を図りたい。</p>		